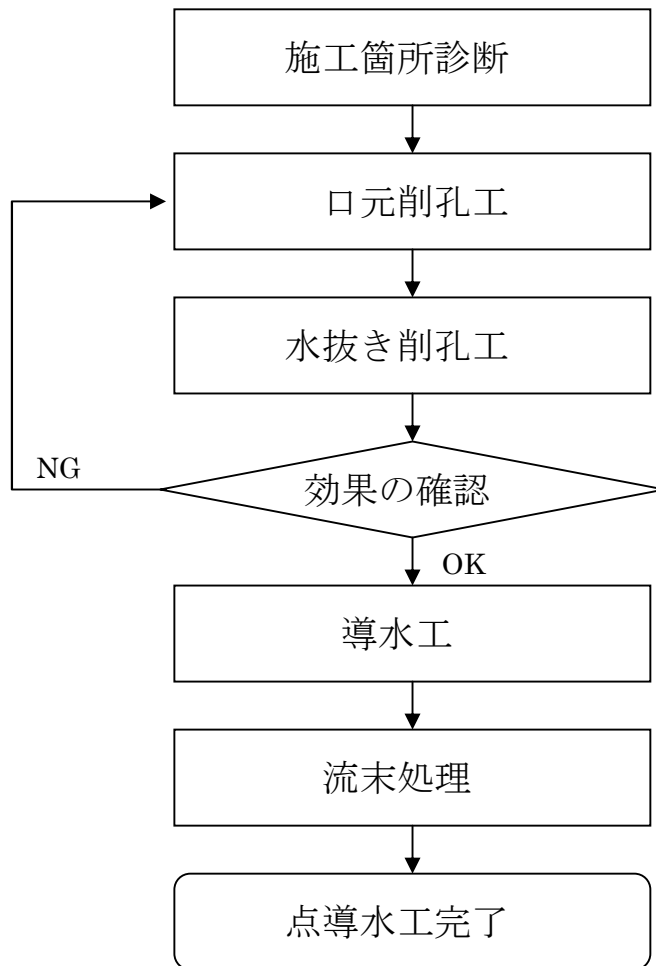


# 点導水工法 作業手順

## 施工フローチャート



点導水工法 作業手順②



口元削孔  
( $\phi$  120mm)

\*点導水の「点」にあたるベースホールを削孔。このベースホールから複数の水抜きボーリングを開けるので、一点に集水することができる。



口元削孔作業状況



口元削孔用  
親子ビット  
( $\phi$  120mm)

点導水工法 作業手順③



水抜き削孔  
(φ42mm)

\*水溜まり箇所に対して斜め上方向に削孔。側壁コンクリートから抜けるまで削孔する。標準は放射状に3本削孔だが水が抜ききれない場合はさらに削孔可能。



水抜き削孔完了

\*水が出ているのが分かる。



水抜き削孔用  
ビット  
(φ42mm)

点導水工法 作業手順④



導水工  
導水部 ハツリ



導水パイプ設置



受け皿導設置状況  
(受け皿は特製品)



点導水工法 作業手順⑤



導水部 断熱モルタル施工

\*断熱試験の結果最も効果の高い、針葉樹皮特殊資材E-ソイルとモルタルを混合した断熱材で導水パイプを覆う



断熱モルタル・ベースホール断熱材設置

\*ベースホールは後にメンテナンスを容易にするため発泡スチロールを使用



ベースホール受け皿  
ベースホール断熱材

仕上げ



点導水は美観を重視し、コンクリートに色合わせをして目立たない仕上げをする



従来工法との仕上がり比較  
(左・点導水、右・線導水)

